

# 西一会館 YOU | センターだより

NPO法人  
ユウ・アンド・アイ

2021年6月  
第75号

〒525-0036 草津市草津町1446-1  
TEL 077-562-5448  
TEL 077-563-7000  
FAX 077-563-7007  
ホームページ <http://youandi932.jp/>

## 鼓笛教室 わくわく発表会

ピアノカマーチ・ドラムマーチ・紅蓮華 を演奏しました

4月27日に、鼓笛教室で発表会を行いました。

練習の成果を発表する予定だった地守神社祭が中止となり、外での発表はできませんでしたが、発表会当日には、保護者の方をはじめ、お客さんが来てくださりました。衣装を身に着けた子どもたちの中には、観客を前に少し緊張している子もいました。

演奏後は、たくさんの拍手もいただき、最後まで楽しみながら演奏することが出来ました。



### 練習の様子



3月から始めた練習では、自分でやりたい楽器を決めて、練習を重ねてきました。

リズムの変化があり、難しい箇所もありましたが、繰り返し練習をすることで、素敵な演奏ができるようになりました。

次回は、10月30日(土)西一文化祭での発表を予定しています

~出会いつくりでまちづくり~

# シリーズみんなで考えよう No.75

## SDGs 最近よく見る言葉ですが、皆さまご存じでしょうか？

**SDGs**とは「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称です。発音は、SDGs(エス・ディー・ジーズ)です。最後はGoals(ゴールズ・目標)の略です。

**SDGs**は2015年9月の国連サミットで採択されたもので、国連193か国が2016年から2030年の15年間で達成するために挙げた目標です。



- ◆特に1～6は**人権問題**です。目標は、**貧困**や**飢餓**、**健康**や**教育**、さらには**安全な水**など**開発途上国**に対する**支援**に見えます。しかし実際には、**日本の子ども**の6人から7人に1人が**貧困**です。また**ジェンダー平等**に関して日本は**153カ国**で**121位**と、とても低く、**女性後進国**です。**自分たちの課題**であると自覚し、**同和問題・人権問題**への取り込みを考えてみませんか。



- ◆7～12は**エネルギー経済問題**です。「**誰も置き去りにしない**」という約束、誰ひとり取り残さないことを目指し**先進国と途上国が一丸**となって達成すべき目標です。
- ・持続可能な**近代的エネルギー**へ転換
  - ・**若者**や**障害者**を含むすべての男性及び女性の、完全かつ生産的な**雇用**、及び**働きがい**のある人間らしい仕事、ならびに同一労働同一賃金を達成する
  - ・国内外の**差別**、**不平等**をなくす
  - ・つくる責任つかう責任（まだ十分に食べられる食べ物が捨てられてしまう問題、**食品ロス**）



- ◆13～17は**環境問題**です。
- ・**気候変動**に具体的な対策を
  - ・**海**の豊かさ、**陸**の豊かさを守ろう
  - ・**パートナーシップ**で目標を達成しよう

目標達成のためにできることはどのようなことがあるでしょうか…。

- ★**電気の節約**（電源タップを使用し、オン・オフすると便利です）
- ★**支払いはオンラインを使う**（紙の節約は森林の破壊を防ぐことにつながります）
- ★**生鮮食品や残りものは早めに冷凍**（生ものは腐りやすく、冷凍することで保存期間を長くできます）
- ★**差別発言等に声をあげる**（SDGsでは、人はみな不平等であってはならないとしています。性別、人類、身体能力、社会的背景、ジェンダー、どのようなことであれ、差別には声をあげることが大切です）

「SDGsの達成のために、自分はどんなことができるのか？」  
一人ひとりが自分たちのこととして考えて、行動することが大切ではないでしょうか。

# 講座・教室のご案内

## 子育てサロン

日時：7/14（水）10：30～  
内容：体を動かして遊ぼう  
講師：ぴよんぴよんKIDS さん  
定員：親子10組程度  
場所：西一会館 2階多目的室  
参加費：無料



## なかよしひろば

**対象者：草津小学校区内の子ども（5歳～中3）**

日時：7/17（土）10：00～  
内容：パラスポーツ「ボッチャ」を体験しよう  
講師：草津市身体障害者福祉協会  
場所：教育集会所 2階集会室  
参加費：無料  
持ち物：水筒・はんかち・マスク・上靴  
締切：7/14（水）



## 子育て講座

**対象者：草津小学校区の親子（5歳～中3）**

日時：6/26（土）10：00～  
内容：和食だし体験講座  
・みそ汁  
・簡単茶碗蒸し  
・昆布とかつお節の佃煮  
講師：岡部 邦夫 さん  
池野 雅代 さん  
（大阪ガス株式会社 京滋導管部）  
大阪ガス クッキングスクールインストラクター  
定員：6組  
場所：西一会館 1階調理室  
参加費：1組 300円  
持ち物：エプロン・三角巾・マスク・はんかち・水筒  
締切：6/18（金）



## 福祉講座

日時：7/13（火）13：30～  
内容：元気な暮らし 生活改善法  
講師：草津市健康福祉部地域保健課  
保健師：吉田 花寿 さん  
定員：20名  
場所：西一会館 2階大会議室  
参加費：無料  
持ち物：お茶・タオル  
締切：7/9（金）



## 子育てサロン（未就学児の親子）と なかよしひろば（5歳～中3の子ども）の 友だちとの交流会

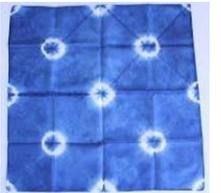
〈第1回〉日時：7/28（水）10：00～  
内容：・初めまして！友だちを作ろう！  
・サンドイッチを作ろう！  
場所：西一会館 2階多目的室・大会議室  
参加費：100円  
持ち物：お茶・着替え・エプロン・三角巾  
締切：7/24（土）

〈第2回〉日時：8/4（水）10：30～  
内容：夏まつりごっこをしよう  
場所：教育集会所 2階集会室  
参加費：50円  
持ち物：お茶・着替え  
締切：7/30（金）



## 地域学習 ～あい染め体験～

日時：7/26（月）9：30～  
内容：あい染め体験  
「オリジナルの染め物を作ろう」  
講師：西一女性部 さん  
対象者：草津小学校区の小中学生と保護者  
場所：西一会館 2階大会議室・教育集会所  
参加費：無料  
持ち物：染めたいはんかちや手ぬぐい（ひとり1枚）  
水筒・汗拭きタオル  
＊汚れてもよい服  
（染料が服につくと、取れないおそれがあります）



## お願い

- ◆ホームページの活動報告ブログやセンターだよりの中で、活動の写真を掲載しています。  
顔がうつることによって差し障りのある方は職員までお申し出ください。
- ◆キャンセルされる場合、締切日以降は返金できませんので、ご了承ください。

## 申し込み方法

- ◆西一会館 YOU I センター（NPO法人ユウ・アンド・アイ）まで参加費をお持ちのうえ、お申し込みください。定員になり次第、締め切らせていただきます。  
ユウ・アンド・アイのホームページからもお申し込みいただけます。  
HP <http://youandi932.jp>



# 6月行事カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1 姿勢アップ教室	2 ほっと事業 (楽器演奏) おさらい会 学びの教室	3 健康相談 百歳体操 大正琴教室 編み物教室 小学生自主活動学級	4 おはなし会 民謡教室 子ども英語教室	5 サロン開放 健康マーじゃん
6 休館日	7 ペン字教室 カラオケ教室 書道教室	8 配食	9 子育てサロン ほっと事業 (歌声サロン) おさらい会 学びの教室	10 健康相談 百歳体操 小学生自主活動学級	11 おはなし会 ほっと事業 (折紙) 子ども英語教室	12 サロン開放 なかよしひろば 健康マーじゃん
13 休館日	14 書道教室	15 配食 姿勢アップ教室 生け花教室	16 ほっと事業 (楽器演奏) おさらい会 中学生自主活動学級 学びの教室	17 健康相談 百歳体操 大正琴教室 編み物教室	18 おはなし会 民謡教室 子ども英語教室	19 サロン開放 健康マーじゃん
20 休館日	21 ペン字教室 カラオケ教室 書道教室	22 配食 姿勢アップ教室	23 ほっと事業 (ディスコン) おさらい会 学びの教室テスト対策	24 健康相談 百歳体操 小学生自主活動学級	25 おはなし会 レッツ エンジョ イングリッシュ	26 サロン開放 子育て講座 健康マーじゃん
27 休館日	28	29	30 子育てサロン おさらい会 学びの教室	草津市指定ごみ袋を取り扱っています ★指定ごみ袋…引き換え及び販売 ★粗大ごみ処理券…販売		

NPO法人ユウ・アンド・アイでは、年2回草津学区内の清掃活動をしています。  
第1回を4月24日(土)に行いました。



道路の端や溝には空き缶やペットボトル、信号交差点付近には、たばこの吸い殻がたくさん捨てられていました。一人ひとりが気を付けてごみのないきれいなまちにしていきたいですね。

★6月23日から6月29日までの1週間は『男女共同参画週間』です！

男性と女性が、職場で、学校で、地域で、家庭で、それぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」を実現するためには政府や地方公共団体だけでなく、国民一人ひとりの取組が必要です。私たちのまわりの男女のパートナーシップについて、この機会に考えてみませんか？